

監督員	主任技術者

国道 ×号線改良工事

プレキャストU字側溝・自由勾配
側溝工

出来形管理図表

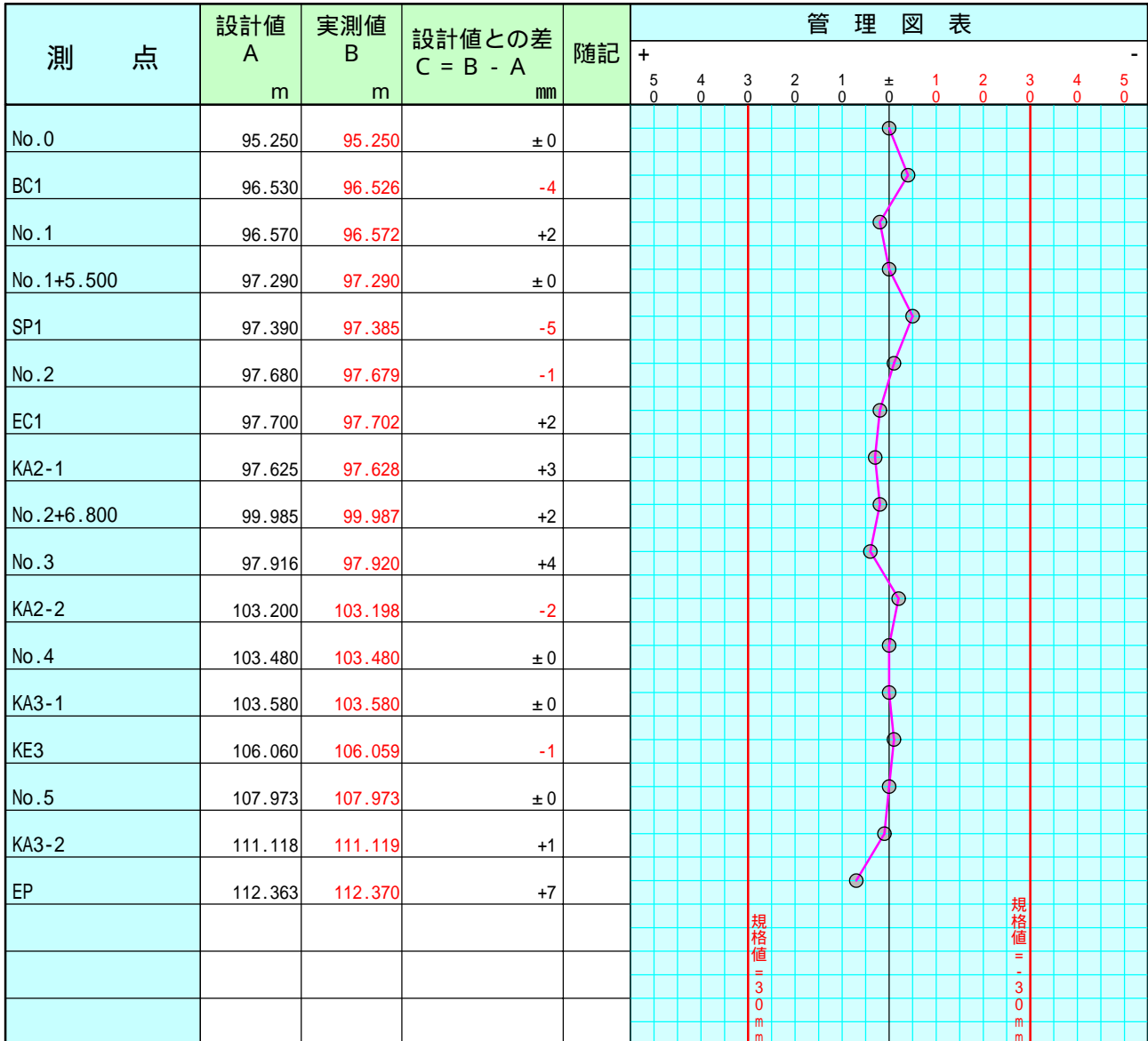
測定項目	K 1
規格値	±30
社内規格値	

ウェストフィールド(請負会社名 株)

測定年月日

測定者 日本太郎

印



随記欄には、写真撮影ヶ所には 写 等を記入すること。

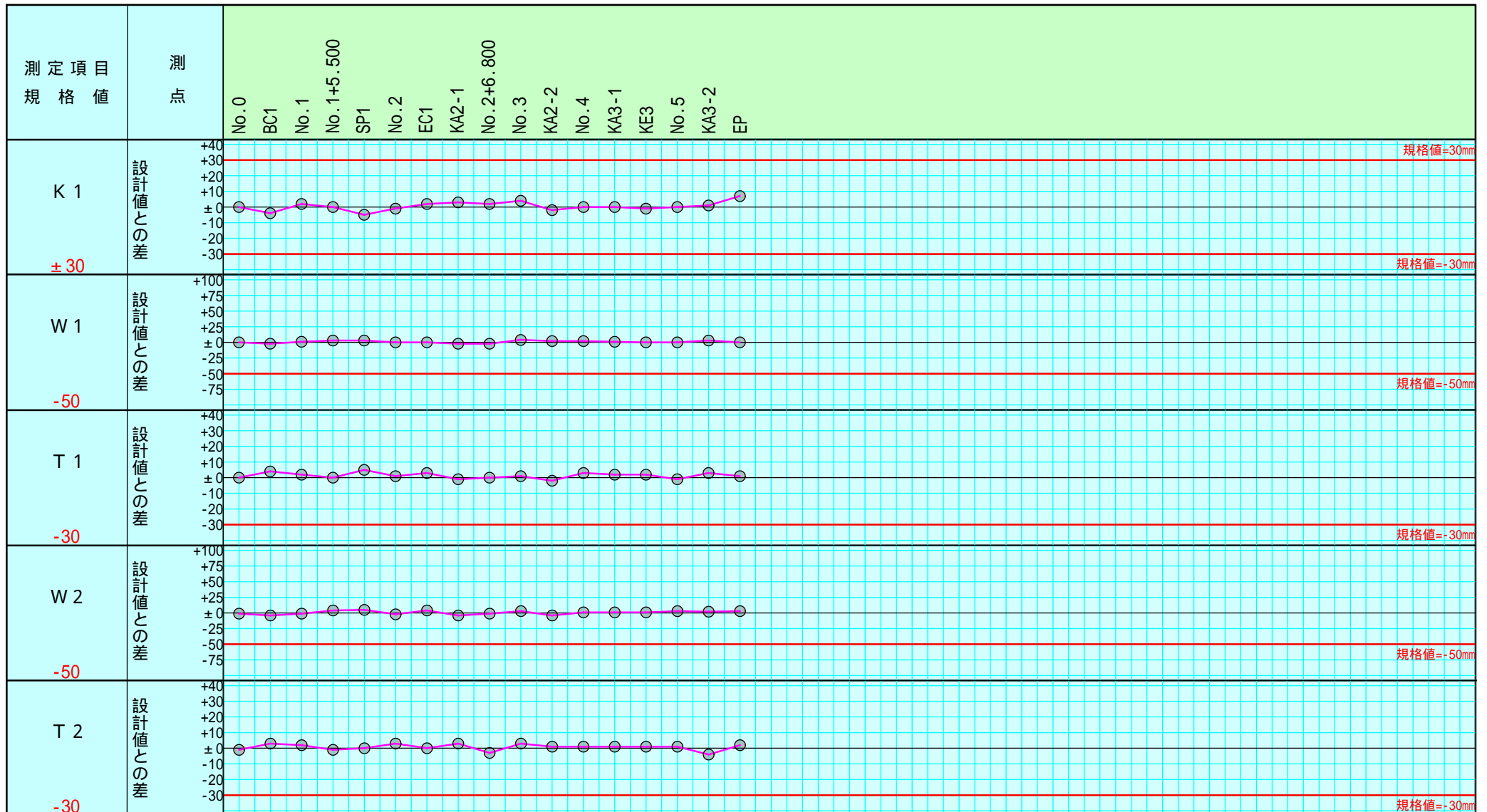
出来形管理図 (工程能力図)

工 種 水路工

種 別 プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工

測定者 日本太郎

印

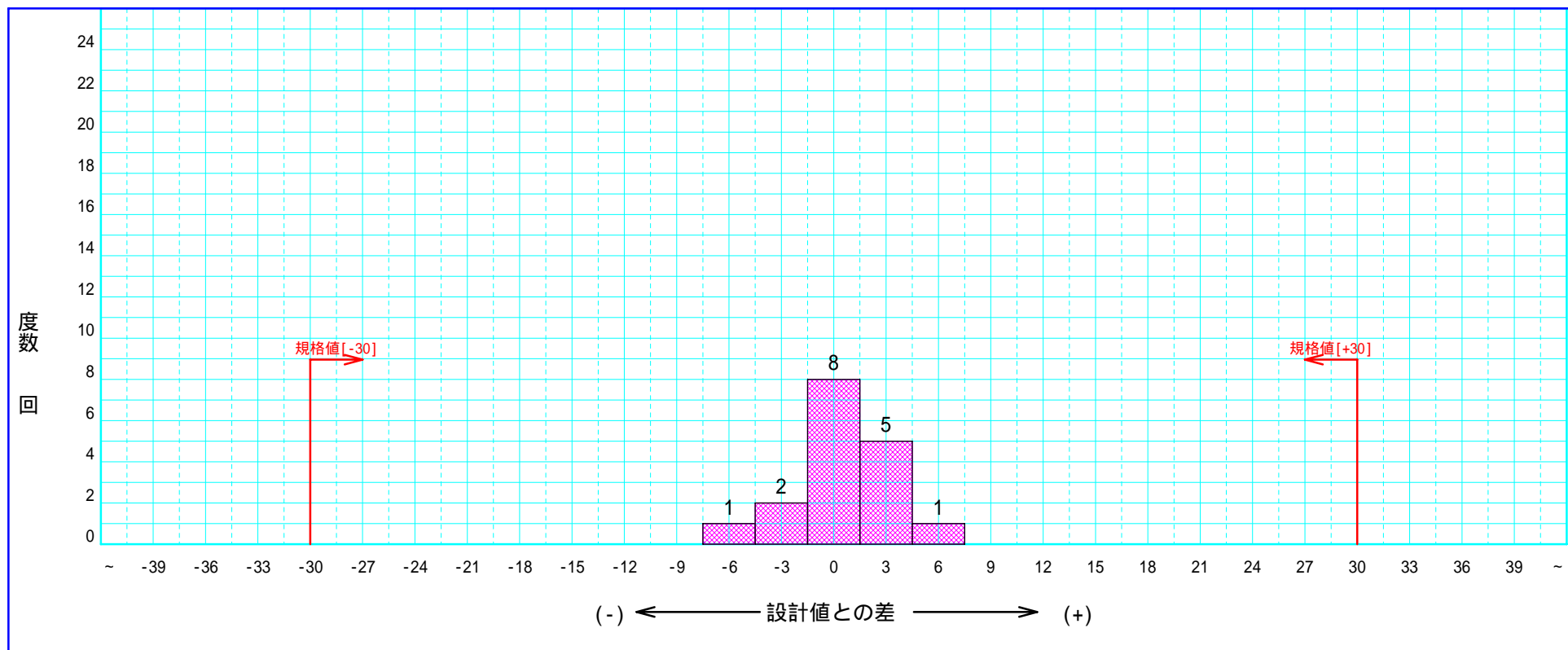


注) 不要な文字は = で消すこと。

プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工度数表

測定者 日本太郎 印

K 1

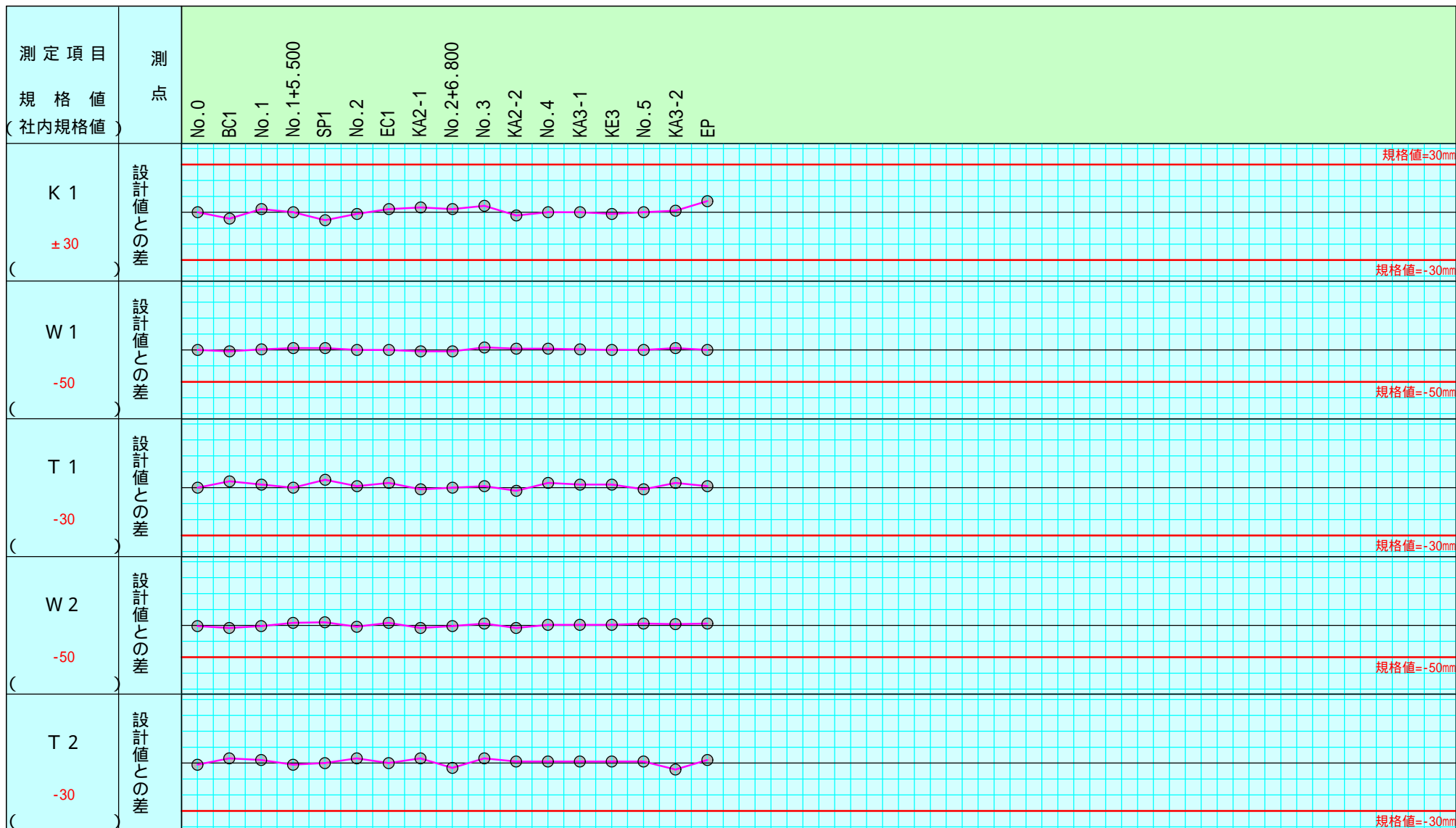


出来形管理図（工程能力図）

工 種 水路工
 種 別 プレキャストU字側溝・自由勾配側溝
 工

測定者 日本太郎

印



注) 不要な文字は=で消すこと。

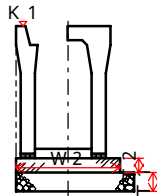
測定結果一覧表

様式 3 - 1

主任監督職員	監督職員	主任技術者

工事名 国道 x号線改良工事
 プレキャストU字側溝・自由
 工種名 勾配側溝工

請負会社名 ウェストフィールド(株)
 測定者 日本太郎 印



管理基準値 A		規格値 B		測定単位
+	-	+	-	
		+30	-30	m

K 1

管理基準値 A		規格値 B		測定単位
+	-	+	-	
			-50	mm

W 1

番号	月 日	測 点	設計値 C	実測値 D	設計値との差 E = D - C	管理基準値との差 F = A - E
1		No.0	95.250	95.250	±0	
2		BC1	96.530	96.526	-4	
3		No.1	96.570	96.572	+2	
4		No.1+5.500	97.290	97.290	±0	
5		SP1	97.390	97.385	-5	
6		No.2	97.680	97.679	-1	
7		EC1	97.700	97.702	+2	
8		KA2-1	97.625	97.628	+3	
9		No.2+6.800	99.985	99.987	+2	
10		No.3	97.916	97.920	+4	
11		KA2-2	103.200	103.198	-2	
12		No.4	103.480	103.480	±0	
13		KA3-1	103.580	103.580	±0	
14		KE3	106.060	106.059	-1	

番号	月 日	測 点	設計値 C	実測値 D	設計値との差 E = D - C	管理基準値との差 F = A - E
1		No.0	1,000	1,000	±0	
2		BC1	1,000	998	-2	
3		No.1	1,000	1,001	+1	
4		No.1+5.500	1,000	1,003	+3	
5		SP1	1,000	1,003	+3	
6		No.2	1,000	1,000	±0	
7		EC1	1,000	1,000	±0	
8		KA2-1	1,000	998	-2	
9		No.2+6.800	1,000	998	-2	
10		No.3	1,000	1,004	+4	
11		KA2-2	1,000	1,002	+2	
12		No.4	1,000	1,002	+2	
13		KA3-1	1,000	1,001	+1	
14		KE3	1,000	1,000	±0	

記入要項

- 「工種名」は、掘削(基準高(V))、フルーム(厚さ(T))、橋台工(中心線のズレ(e))等と記入する。
- 「番号」の欄は施工順位を記入し、「測点」の欄は当該測定番号を記入する。

- 「月日」の欄は測定年月日を記入する。

K 1

出来形管理図表

主任監督職員	監督職員	主任技術者

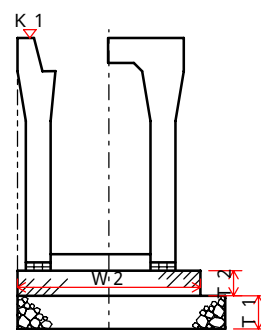
工 事 名 国道 x号線改良工事 請負会社名 ウェストフィールド (株)

工 種 名 プレキャストU字側溝
 ・自由勾配側溝工 測 定 者 日本太郎

管理基準値 A		規格値 B		測 定 単 位
+	-	+	-	
		+30	-30	m

番号	月 日	測 点	設計値 C	実測値 D	設計値 との差 E = D - C	管理基準 値との差 F = A - E	設計値との差							
							3	2	1	±	1	2	3	
1		No.0	95.250	95.250	±0		0	0	0	0	0	0	0	0
2		BC1	96.530	96.526	-4		0	0	0	0	0	0	0	0
3		No.1	96.570	96.572	+2		0	0	0	0	0	0	0	0
4		No.1+5.500	97.290	97.290	±0		0	0	0	0	0	0	0	0
5		SP1	97.390	97.385	-5		0	0	0	0	0	0	0	0
6		No.2	97.680	97.679	-1		0	0	0	0	0	0	0	0
7		EC1	97.700	97.702	+2		0	0	0	0	0	0	0	0
8		KA2-1	97.625	97.628	+3		0	0	0	0	0	0	0	0
9		No.2+6.800	99.985	99.987	+2		0	0	0	0	0	0	0	0
10		No.3	97.916	97.920	+4		0	0	0	0	0	0	0	0
11		KA2-2	103.200	103.198	-2		0	0	0	0	0	0	0	0
12		No.4	103.480	103.480	±0		0	0	0	0	0	0	0	0
13		KA3-1	103.580	103.580	±0		0	0	0	0	0	0	0	0
14		KE3	106.060	106.059	-1		0	0	0	0	0	0	0	0
15		No.5	107.973	107.973	±0		0	0	0	0	0	0	0	0
16		KA3-2	111.118	111.119	+1		0	0	0	0	0	0	0	0
17		EP	112.363	112.370	+7		0	0	0	0	0	0	0	0

測 定 個 所 図



記入事項

- 「工種名」は、掘削（基準高（V））、ル-4（厚さ（T））、橋台工（中心線のズレ（e））等と記入する。
- 「番号」の欄は施工順位を記入し、「測点」の欄は当該測点番号を記入する。
- 「月日」の欄は測定年月日を記入する。
- 設計値との差の単位を定め、目盛りに数値を記入する。

K 1

出来形管理図表

主任監督職員	監督職員	主任技術者

工 事 名 国道 x号線改良工事 請負会社名 ウェストフィールド (株)

工 種 名 プレキャストU字側溝
 ・自由勾配側溝工 測 定 者 日本太郎

管理基準値 A		規格値 B		測 定 単 位
+	-	+	-	
		+30	-30	m

番号	月 日	測 点	設計値 C	実測値 D	設計値との差 E = D - C	管理基準値との差 F = A - E	設計値との差								
							+3	2	1	±0	1	2	3		
1		No.0	95.250	95.250	±0										
2		BC1	96.530	96.526	-4										
3		No.1	96.570	96.572	+2										
4		No.1+5.500	97.290	97.290	±0										
5		SP1	97.390	97.385	-5										
6		No.2	97.680	97.679	-1										
7		EC1	97.700	97.702	+2										
8		KA2-1	97.625	97.628	+3										
9		No.2+6.800	99.985	99.987	+2										
10		No.3	97.916	97.920	+4										
11		KA2-2	103.200	103.198	-2										
12		No.4	103.480	103.480	±0										
13		KA3-1	103.580	103.580	±0										
14		KE3	106.060	106.059	-1										
15		No.5	107.973	107.973	±0										
16		KA3-2	111.118	111.119	+1										
17		EP	112.363	112.370	+7										

測 定 個 所 図

記入事項

- 「工種名」は、掘削（基準高（V））、ル-k（厚さ（T））、橋台工（中心線のズレ（e））等と記入する。
- 「番号」の欄は施工順位を記入し、「測点」の欄は当該測点番号を記入する。
- 「月日」の欄は測定年月日を記入する。
- 設計値との差の単位を定め、目盛りに数値を記入する。

測定結果表

工 事 件 名 国道 ×号線改良工事	工 種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工	現場代理人	
	測定頻度		測 定 者	日本太郎

測 定 箇 所	測 定 月 日	設計値 (m)	実測値 (m)	偏差値 (mm)	規格値 (mm)	摘 要
K 1 No.0		95.250	95.250	±0	±30	
BC1		96.530	96.526	-4	±30	
No.1		96.570	96.572	+2	±30	
No.1+5.500		97.290	97.290	±0	±30	
SP1		97.390	97.385	-5	±30	
No.2		97.680	97.679	-1	±30	
EC1		97.700	97.702	+2	±30	
KA2-1		97.625	97.628	+3	±30	
No.2+6.800		99.985	99.987	+2	±30	
No.3		97.916	97.920	+4	±30	
KA2-2		103.200	103.198	-2	±30	
No.4		103.480	103.480	±0	±30	
KA3-1		103.580	103.580	±0	±30	
記 事						

測定結果表

工 事 件 名 国道 ×号線改良工事	工 種	プレキャストU字側溝・自由 勾配側溝工	現場代理人	
	測定頻度		測 定 者	日本太郎

測 定 箇 所	測 定 月 日	設計値(m)	実測値(m)	偏差値(mm)	規格値(mm)	摘 要
K 1 No.0		95.250	95.250	±0	±30	
BC1		96.530	96.526	-4	±30	
No.1		96.570	96.572	+2	±30	
No.1+5.500		97.290	97.290	±0	±30	
SP1		97.390	97.385	-5	±30	
No.2		97.680	97.679	-1	±30	
EC1		97.700	97.702	+2	±30	
KA2-1		97.625	97.628	+3	±30	
No.2+6.800		99.985	99.987	+2	±30	
No.3		97.916	97.920	+4	±30	
KA2-2		103.200	103.198	-2	±30	
No.4		103.480	103.480	±0	±30	
KA3-1		103.580	103.580	±0	±30	
記 事						

アルバム添付用出来形略図

工事名： 国道 × 号線改良工事

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工					測点	No.0	出来形検測
	K 1	W 1	T 1	W 2	T 2			
設計値	95.250	1,000	200	800	100			
実測値	95.250	1,000	200	799	99			
差	±0	±0	±0	-1	-1			

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工					測点	SP1	出来形検測
	K 1	W 1	T 1	W 2	T 2			
設計値	97.390	1,000	200	800	100			
実測値	97.385	1,003	205	805	100			
差	-5	+3	+5	+5	±0			

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工					測点	BC1	出来形検測
	K 1	W 1	T 1	W 2	T 2			
設計値	96.530	1,000	200	800	100			
実測値	96.526	998	204	796	103			
差	-4	-2	+4	-4	+3			

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工					測点	No.2	出来形検測
	K 1	W 1	T 1	W 2	T 2			
設計値	97.680	1,000	200	800	100			
実測値	97.679	1,000	201	798	103			
差	-1	±0	+1	-2	+3			

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工					測点	No.1	出来形検測
	K 1	W 1	T 1	W 2	T 2			
設計値	96.570	1,000	200	800	100			
実測値	96.572	1,001	202	799	102			
差	+2	+1	+2	-1	+2			

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工					測点	EC1	出来形検測
	K 1	W 1	T 1	W 2	T 2			
設計値	97.700	1,000	200	800	100			
実測値	97.702	1,000	203	804	100			
差	+2	±0	+3	+4	±0			

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工					測点	No.1+5.500	出来形検測
	K 1	W 1	T 1	W 2	T 2			
設計値	97.290	1,000	200	800	100			
実測値	97.290	1,003	200	804	99			
差	±0	+3	±0	+4	-1			

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工					測点	KA2-1	出来形検測
	K 1	W 1	T 1	W 2	T 2			
設計値	97.625	1,000	200	800	100			
実測値	97.628	998	199	796	103			
差	+3	-2	-1	-4	+3			